

与那原中学校 音楽科シラバス 3学年

1 授業のねらい(身に付けて欲しい力)

教科書名「中学生の音楽2・3下」

「中学生の器楽」

- ・歌唱や器楽、鑑賞を通して「芸術としての音楽」を学習する。
- ・歌唱や器楽などの自己表現力の育成や、音楽鑑賞などによってその美しさを感じ、感受性を豊かにするなど音楽を通して芸術文化を総合的に学習する。
- ・各々の生徒に対応した実技テストや鑑賞指導により、その生徒が持つ感受性や表現力の可能性を引き出し音楽の持つ美しさやその多様性を感じ得ることを目標とする。

2 授業の進め方

- ・一斉指導、グループ別指導、自主的学習を組み合わせた授業の展開。
- ・ICT教育に関しては、タブレットなどを適宜利用する。

3 学習上の留意点

- ・授業中・鑑賞中・演奏中において聴くことに集中する。
- ・自ら音楽を実践(演奏)できること。
- ・積極的に授業に参加すること。
- ・授業には、学習用具とリコーダー、筆記用具を持ってくること。
- ・音楽室の備品を大切に扱う。

4 補助教材の活用方法(自学自習の進め方)

- ・単元毎にワークを使用する。
- ・単元に合わせたプリントを配布・送信する。
- ・効果的な映像を視聴する。

5 テスト

実技テスト・鑑賞・単元テスト

※単元テストのみで評価が決まるわけではなく、次の評価の内容と方法で総合的に学習状況をもとって評価する。

6 評価の内容と方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト(歌唱・器楽)での積極的な態度と、授業中に指示した音楽的な表現力を発揮する。 ・楽典においては正しい知識を獲得し、それを鑑賞・実技に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞においては、その楽曲の持つ音楽的な工夫や、それらに関わる歴史的な背景に興味を持つことができ、感想を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業に参加し、主体的に実技練習や実技テストに取り組む。 ・提出物に丁寧に取り組み、期限を守って提出できる。
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーテスト ・歌唱テスト ・単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・単元テスト ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・単元テスト ・提出物

7 授業計画(見通しを持って予習・復習の自学学習に取り組みましょう。提出物も忘れずに!)

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
1 学 期	4	・教科オリエンテーション 「校歌」	歌唱テスト	・情景を思い浮かべ、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。
	5	・情景を思い浮かべながら歌おう 「花」「夢の世界を」 リズムアンサンブル	ワークシート 実技テスト	・仲間とアンサンブルを楽しむ。
	6	・リコーダーの基本的な奏法を身に付けてアンサンブルを楽しもう 「聖者の行進」「ラヴァースコンチェルト」「手紙」	リコーダーテスト	・曲想を感じ取って表情豊かに演奏する。
	7	・楽器の音色に親しみながらオーケストラの響きを味わおう 「ボレロ」	ワークシート 実技テスト 単元テスト	繰り返して演奏されるリズムと2つの旋律、音色の変化に注目しながら音楽の良さや美しさを味わって聴く。
	8	・合唱コンクールの曲を決めよう ・合唱コンクールに向けて	振り返りシート	・合唱コンクールに向けて主体的に練習に取り組む。
	9	・合唱コンクール音取り練習		・仲間と協働し音楽を作り上げる。
	10	・合唱コンクールパート練習 ・合唱コンクール合唱練習		・自分のパートをしっかりと歌えるようにする。
2 学 期	11		歌唱テスト	
	12	・曲の特徴を捉えて、ふさわしい声で歌おう「帰れソレントへ」	単元テスト	・曲想を生かして表情豊かに歌おう。
	1	・心通う合唱(卒業式に向けて)練習		・卒業式に向け、卒業生心ひとつに表情豊かに合唱する。
	2	・リズムアンサンブル		
	3			